

Do CL Column

どんな今日も、どんな年も、わたしらしく

—CL を実践し続ける生徒さん—

香菜恵



12/10

2020 年はとても刺激的な年だった。

引越し、コロナ、結婚、仕事をしながら家事をなんとか続ける日々。今まで何年も頑張ってきたから、なんとかパワーが保っている。

そして半年経って、なんとか折り合いを見つけ、ペースがやっと掴めて来た。

コロナはますます厳しくなり、コロナ後にワープ出来たら良いのにとさえ思ってしまう。でも、今は今だから、一歩ずつ毎日を歩いていくしかないと知っているから、毎日を大事に過ごしたい。コロナ以外の事実にも、五感を使って、心が乾かない様に、色々な事に耳を澄まし、良く見つめたい。

半年間職場に片道1時間、電動自転車を漕いで通っている。寒くなって来て、キーンと冷えた空気が顔をなぞり、風をかき分けてペダルを押し出す時、私の中のパワーに感謝する。悲しい事もあったし、大変な事もあり、最高に嬉しい事もあった 2020 は、私を確実に少しずつ変えていっている。

12月12日(土)

同棲してからの結婚だったので、アパートから2人で自力で家具家電を運んで、2ヶ月と少し暮らした。

緊急事態宣言からしばらく、実家に帰れず、両親と会えなかった。

6月末に、彼がうちの両親に結婚の許しを貰いに行きたいと言い、彼はスーツを着て、実家に2人で車で行った。何回か彼を実家に連れて行ったことはあったけれど、この日は特別だ。

「香菜恵さんと結婚したいと思っています」と言われた時の、両親の顔は、今まで見た事が無い顔だった。嬉しいと寂しいがまじると、ああいう顔になるのだな。と思った。母が、小さな頃を思い出す。と笑っていた。大きくなって、思春期からの大変な時期を飛び越えて、凄く小さな頃の私を思い出してくれている事が、なんだか私には嬉しかった。父はとにかく、今までで1番嬉しそうに笑っていた。玄関で帰るねと言うと、母がお辞儀して、宜しくお願いします。と言った。そのまま頭を上げなかった。胸がいっぱいになって、何も言えなかった。

ここから巣立って、これからは新しい家族を作って行く事実を改めて気付いた。大変な日も、この日を思い出せば、この日がそのまま内観に繋がると思った。だから、私はこれからもきっと大丈夫。

(千葉県千葉市)

 [目次へ戻る](#)